



毎月十五日発行 宗像大社 社会 宗像大社 電話 0840-62-1311 定価 一年送料共 1000円

神具・装束 結縁式場用品 福岡店 福岡市博多区東公園二丁目三十一番地 電話 0840-62-1311

分祭は滞りなく終了した。宗像大社では、この節分の厄除を祈る神ノ島であ...



第三回 宗像大社歌会詠草 大島 屋形トミエ 今日限り廃船となる渡船...

節分祭 齋行

平成の御代の災難消除を願う



新年の厄除開運を祈る、当大社節分祭が、一月三日 厳肅裡に齋行された。

午前十時より祈願殿に於て、豆善也、小山、達生、西原、和田、延安海、町田、長、森雅、仁宗像祭、長、宗像郡市、の氏子会、海幼稚園児五、十名並父母の、会等を始め、

御 礼 節分祭齋行に際しましては、崇敬者の皆様方より、誠心かなる御協賛を賜り厚く御礼申し上げます。

宗像大社 社務所 平成元年二月吉日 宗像大社 社務所 各 位

日本の教育を憂う

去る十一月三日文化の日、NHK総合テレビは「世界の中の日本」をテーマに、その第一面として「教育は変えられるか」の特別番組を放映した。

技術の面で、我が国がかつての模倣主義から実質的な先進国にのし上って来たという事実、それが世界の注目を集めたという原因が国民教育の在り方に求められたということ。

先に触れた第二回国際理科教育の国際比較調査は、高等学校の部について文系では我が国が二位、理系では六位という結果を報告している。

筆者はかつて外国での留学生生活と教員としての経験とを、共に持つことが出来たが、大学に関する限り、日本の名水と言えなくとも、

事の起りというか、教育問題で日本が注目的になったのは、二つの原因があるように思われる。一つは日本の経済力増進、特に科学技術の面で、我が国がかつての模倣主義から実質的な先進国にのし上って来たという事実、それが世界の注目を集めたという原因が国民教育の在り方に求められたということ。

科教育の国際アセスメント結果である。世界二十一方国を対象に行われた学力テストによると、我が国の小学生は平均正答率六四・二%、韓国と並んで第一位、中学生は平均正答率六七・三%、ハンガリー(七三・三%)に次ぐ位となっている。問題はアメリカで、小学校の部は八位でその名を出していないが、中学では十位以内にも入っていないのである。高度に技術化の進

宗像大社 社務所 各 位 宗像大社 社務所 各 位 宗像大社 社務所 各 位



第三十二回

宗像マラソン大会

宗像路に競う健脚

昭和から平成へと年号も改まり、新しい御代の新春の一月二十二日(日)、上は二回宗像マラソン大会が開かれ、七十才のおじいちゃんも健脚を競った。



この大会は県内でも歴史を有した、と伝統を重んじた、権威ある大会で、県内の陸上競技会、県民の大会、この日も昨年暮の全国大会で優勝した、大車田高校の選手連、一位、有馬剛志(篠栗中)

- 16分01秒 中溝英輔(原中)
16分04秒 山根幹生(香椎第二)
16分30秒 宮城正男(八幡大附)
15分39秒 松尾賢洋(八幡大附)
15分41秒 葛野 悟(八幡大附)
15分42秒 潮上英彦(福岡県警)
15分33秒 中野敬明(古賀マラソン)
15分35秒 山内陽一(船屋陸協)
16分17秒 寺崎史記(筑紫女学)
16分42秒 安武正美(筑紫女学)
17分51秒 松田郁子(筑紫女学)

- 17分56秒 (10kmの部) 豊福健一(八幡大附)
31分02秒 江藤 実(黒崎工業)
31分02秒 田中敏夫(福岡第一)
31分27秒 岩尾和利(製品工程)
17分54秒 若林繁人(新宮町走)
18分22秒 岩尾和利(製品工程)

最新鋭旅客船

「しおかぜ」就航 大島村

宗像郡大島村と玄海町神湊間に、新旅客船「しおかぜ」が就航し平成の海へ船出した。
これまで村民の足として二十年余の間重責を果たした木造船「第五弁丸」(五十一定員九十五人)に代わるもので工費約一億六千万円、八百馬力のエンジンで二基搭載し、最高速を十五分足らずで走る。全長二十八、幅五・八の強化プラスチック製で、旅客定員は椅子席九十五人を含め百八



「しおかぜ」は年号が平成運動への参加も合わせてお願い申し上げます。
平成元年役員
理事長 今村 春彦
直前理事長 井上 重信
監事 高田 正秀
副理事長 船津 芳博
理事 山口 政行
石津 大輔
森 正彦
中野 和志
村上 深
事務局長 吉武 秀和
事務局長 吉武 生蔵
十五周年特別委員長 今泉 義廣
総務・広報委員長 成徳
地域開発委員長 池田 種史
指導力開発委員長 高崎 正敏
中村 義仁
英海

成へと改まるとして第一号船として進水し、昭和の終りに引退した第五弁丸と対照的に新時代を象徴しているかのようである。また旧船より引き継いだマストを掲げ、誕生地の大島村より三百二十、の海岸を長駆快速で駆け抜けた「しおかぜ」は、一月十日村民大勢の出迎えを受け母港の岸壁に接岸。直ちに宗像大神の御加護を受けるべく神棚祭を行なった。

RK B文化セミナー
日本のこころを尋ねて
むななかたの海辺と杜に (三)

渡部 昇一
米年は伊勢神宮の式年遷宮です。今年も伊勢を承り参つていろいろお話を承りました。伊勢神宮など昔のまんま同じに造り替えているのですね。本宮に同じものか疑問に思つて、本宮に同じなんです。と伺いましたら、いやそれは同じです。正倉院の中にその頃注文した伊勢神宮の式年遷宮の注文書がありまして、それと寸法も何も全部同じにやっております。同じに続いておりました。

「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。
「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。
「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。
「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。

宗像は一つ

明るく豊かな住みよい街を

社団法人宗像青年会議所

理事長 今村 春彦



戦後の廃墟の中から、アジアの小国、日本は、先人たちの多大な犠牲と努力により、すばらしい復興を遂げました。今や、エコノミッ

クアニメと呼ばれる、アメリカ、ヨーロッパの先進諸国にとって、目の上のたんこぶ的存在となり、ジャパニーズが叫ばれ、追う立場から追われる立場へと逆転しました。さらに最近では、バックスジャボニカという言葉さえ生まれるような経済大国へと成長したのです。国内においては、東京への一極集中という現象に對して、ここ数年地方の時代に目を向け、各地で地域の活性化運動が進められ

れています。しかしながらそれにもかかわらず、その現状は一向にとまらず、その知らないのはなぜでしょうか？理由の一つに、これらの地域活性化、まっくらりの計画や運動が、ソフト面よりハード面、つまり心より見せかけだけを重視して、統一のアイデンティティの上に立脚してないからではないかと思われま

「しおかぜ」は年号が平成運動への参加も合わせてお願い申し上げます。
平成元年役員
理事長 今村 春彦
直前理事長 井上 重信
監事 高田 正秀
副理事長 船津 芳博
理事 山口 政行
石津 大輔
森 正彦
中野 和志
村上 深
事務局長 吉武 秀和
事務局長 吉武 生蔵
十五周年特別委員長 今泉 義廣
総務・広報委員長 成徳
地域開発委員長 池田 種史
指導力開発委員長 高崎 正敏
中村 義仁
英海

「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。
「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。
「しおかぜ」は神湊十時十五分、三時三十分大島発十時二十分、十四時四十分発のみ運航されている。

### 宗像大社歌会 俳句作品集(三)

福間 広渡一寿軒  
繹めける商店街の大聖樹

福間 二宮 末子  
大君の御霊安かれ記帳する

田熊 安部 ゆき  
海越えて地球は狭く初電話

藤沢市 井上 玄洋  
小春波砂と戯れるし落かな

日の里 花田いつえ  
蛋の家の逆さ吊しに鯉乾く

津屋崎 西住喜三郎  
地の濡り踏み初日の出一人待つ

滋賀 岩瀬 辰夫  
小春日や湖上に遊ぶ鴨の群

福間 森 清  
平成となる雲切れて麦萌ゆる

福岡中央 丸丸 玄風  
帝の豊饗げさるころ初句会

田熊 力丸 一郎  
元号の第一日に初詣



### (続) 漁の寄物

鮫 あれこれ 2  
いしいただし



牙籤の方は、昭和二十九年に発掘調査された弥生時代前期の、山口県豊浦郡土井ヶ浜遺跡・一四四号人骨がある。成人男子で右腕に貝輪を著け、頭骨は砕かれて、その全身には十一本の石鏃と、二本のサメの歯で作られた牙籤等計十二本が対込まれていた。「弥生の戦士」とか「土井ヶ浜の英雄」と話題になっていた人骨である。サメの鋭い歯が矢じり(牙籤)に利用されていたのである。

尚、女界沿岸の遺跡からサメ類遺骸の出土は、縄文時代から古墳時代までで確認されているものは、宗像郡大島村の沖ノ島社務所前

### まつりと生活 大嘗祭について (三)

大嘗祭とは、天皇御即位後の最初の新嘗祭のことです。「大嘗」はオオニヘとも読みます。「延喜式」には、毎年の新嘗祭で宮中に於て行われているものを大嘗祭といひ、天皇御一代一度の大嘗祭をといひ、踐祚大嘗祭とすると記されています。

大嘗祭は、手取田が修祀、主基の両地方に下定され、後には大嘗祭といひ、踐祚大嘗祭をいい、毎年行われる「大嘗」は新嘗祭と称されるようになっていきました。

天皇が御即位後に行われる踐祚大嘗祭は宮中に特別の大嘗宮を設け、皇祖神天照大神と新穀を共食し、その神霊と一体化してその霊力を身につけ、皇位を継承する重要な天皇祭祀とい

わなければなりません。それではこの重要な大嘗祭はどのようにして行われていたのでしょうか。時代による変遷はありますが、今は平安時代の頃をさがってみます。

大嘗祭が卯日から午日の四日間に亘って行われますが、卯日に修祀・主基両宮に於て神膳を供進する儀式が行われ、これが重要で、修祀・主基の大嘗宮は質素な黒木造の御殿で、膳舎が別棟で設けられ、両殿の間に柴垣を設けて、各々隔てられていました。その殿内には神座と御座が設けられ、天皇はこの二座を中心として御觀察の儀を行います。

二座の舗設は、殿内からみて伊勢神宮の方向に神座を置き、それと向い合ひ形で御座があります。天皇は御座に坐すのは、もちろん皇祖天照大神御神にお迎へ、大嘗祭は、天皇が天照大神御神より、大嘗祭の由貴大御饗祭と共に通性を持っています。

つまり大嘗祭は、天皇が天照大神御神より、大嘗祭の由貴大御饗祭と共に通性を持っています。

をいただくのです。その霊力は、天照大神の偉大な霊威を天皇は体せられるのです。

天皇は、踐祚の儀に於て三種の神器をお受けになつて、皇位を継承されますが、そのことを内外に宣言されるのが即位式です。しかし、それだけでは天皇としての資質を完成されたことにはなりません。天照大神御神より、大嘗祭の由貴大御饗祭と共に通性を持っています。

大嘗祭は、天皇が天照大神御神より、大嘗祭の由貴大御饗祭と共に通性を持っています。

現在島原友七は宗像市河東の専光寺にまつられ、村人達に感謝と厚い尊敬を受けて、孤独で暮らしている。

遺跡から、サメ目の椎体、歯2があり、これは、金子書氏の同定で「沖ノ島報告」に記載されている。女海浜町民家では、サメ歯の他に、背椎骨を利用した垂飾品が一個出土。そういえば、神湊・新波止貝塚(全体を総称して神湊貝塚)からも、私が中学時代に、背椎骨の垂飾品が可成たくさん出土した記憶がある。

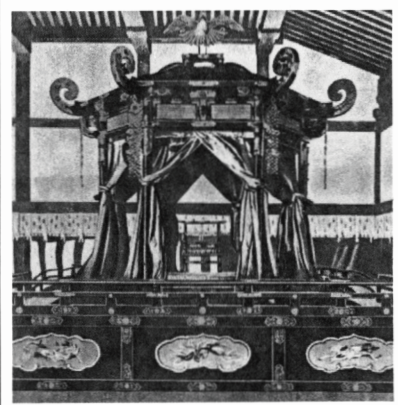
最近江戶時代アームといわれ、江戸時代に関する出版物も多い。朝日新聞社から刊行された「江戸の動物園」には「ドチサメ」猫サメ「ギンサメ」ガングイ属の一種が紹介されている。これは奥倉辰行安政六年改の水族四軒所取のもの。もつとつ、リプロボット社から出版された「本草図説 高木春山(水産)には、「ミコリサメ」コギリサメ、シロシヌモクザメ「ネコサメ」等がカラーで印刷されている。高木春山は嘉永五年没。精確な絵と色彩が実によい。

さて女界沿岸で一番大きな漁獲物は、ウバサメであつた。一九八三年二月二日、

寒い日だつた。福岡市東区奈多浜に漂着。その日は珍しく志賀島から下つて奈多浜へと歩いたのである。遠くから見たら、大木のようなものが波打ち際のところをころころと動いている。近海も相当に荒れていた。近寄つてみると、長さ三メートルほどで最初これはクジラだと思つたほどである。たゞ胸鰭と尾鰭が大きい。海岸を歩いて来た漁師らしい人々も出て来て、鯨じゃない、これはフカのこたあると言っていた。家に帰ると時氏の本などを引っぱり出して調べてみたら、どうやらウバサメらしい。別名バカザメとかネムリザメと呼ばれる。性は温帯・全長二〇一五メートルになるという。分布は外洋の上層に棲み、寒海域で北太平洋と北山は嘉永五年没。精確な絵と色彩が実によい。

島原友七は長崎県島原のキリシタンで有名な雲仙岳の麓に生れた。彼は幼少で平和な雲仙の山谷に朝夕接し、親兄弟共々に和やかに日々を送っていた。

自分の田地を持つ事が出来て平和な日々を送るようになった。彼が住んでいた島原をうばるといふ部落がある。そこは原野が多い事をみつめた。そつたがこの荒地はだれも手をつけようとしな。生涯孤獨で一人者であつた私を、よくめぐらして下さりました。私が今日まで生活出来たのは、全く皆様の御温情によるものであります。つぎましては、私が作った僅かの水田ですが、真心をこめて作つたものであります。これを神田として納めて下さり、神様の為に御使い願へば、この上にもない幸福であります。



Y.S 記

「しかし、この地に来て、いつ迄もこうして居る為力の限り働こう。そう決心

と言葉をむすんで永遠に帰らぬ人となつた。村人達は友七の行為に感激し彼の願ひを永遠に伝えるように申し合わせた。

その後、神田は宮座の費用として使われ、友七の生涯は村人達に語り伝えられてい



### 宗像むかし話 (32) 島原友七伝